

生成 AI を利用した絵本「おにぎりのぼうけん」の作成

水津 玉美・前田 知子・北村 章

Developing a picture book, “The Adventure of Onigiri,”
with generative AI

by

Tamami SUIZU, Tomoko MAEDA, Akira KITAMURA

要旨

前報「生成 AI による幼児向けおにぎり教室のテーマ曲の作成」¹⁾において、「今後はこの曲におにぎりがもちもちコロコロ動いているようなイメージの身体表現やおにぎりキャラクターといった造形表現。更にはおにぎりの絵本といった保育内容表現など、料理と音楽、料理とダンスなどの幅広いジャンルを取り入れ、楽しい企画で「幼児向けおにぎり教室」を試みたい」としていたため、この考えに沿って、前報のテーマ曲の作成時に、チャット GPT により得られたキャラクターを活用し、「おにぎりのぼうけん」の絵本の作成を試みた。

チャット GPT は DALL-E を通じて、画像を生成している。チャット GPT の開発会社である OpenAI の利用規約によると「DALL-E により生成された画像は商用利用や非商用利用を含めて、チャット GPT のユーザーが画像に対する完全な所有権を持つ」としている。しかし、「商用利用や特定の利用法に関して不安がある場合は、法律的なアドバイスを受けることをお勧めします」としている。

チャット GPT との対話でおにぎりのぼうけんの絵本を作成した。作成された絵本では、どのキャラクターが主人公か明確でないという問題があり、この問題を解決するために種々のプロンプトを考え、リクエストしたが改善はできなかった。そのため、頭に赤い花飾りをつけることで主人公を明確化できることを考え、画像加工プログラムを用い、手作業で頭に赤い花飾りをつけて改善し、完成とした。

適切なプロンプトを与えることの難しさがあるが、生成 AI で完成間近まで進めて、その後適切な改善を生成 AI から離れて、手を加えることで完成させることができた。

異分野の著者同志の共同作業で絵本を作成させたが、生成 AI の助けがなくては到底完成していたとは考えられない。生成 AI は、異分野の考え方の組み合わせにより新しいものが生まれる可能性を大いに高めてくれる道具であることは確かである。

キーワード：生成 AI、著作権、おにぎり、絵本、チャット GPT、Gemini、DALL-E、
プロンプト、異分野の著者との共同作業

1. はじめに

「生成 AI による幼児向けおにぎり教室のテーマ曲の作成」(以下、前報という)¹⁾において、オープン AI のチャット GPT を用いて、おにぎり教室のテーマ曲の作成を試みた結果、チャット GPT のみで、テーマ曲を作成することは困難であったが、著者等がチャット GPT で得られた「歌詞」「拍子」「コード」「楽しいメロディー」を採用し、著者の創造性を加味し、テーマ曲を仕上げた。出来上がったテーマ曲は、チャット GPT と著者等の共同作業であり、独創性があるものである。

テーマ曲を作成している間に、音楽生成 AI という分野があり、京都大学 白眉センター 中村栄太氏の CREEVO (クリーボ)²⁾ の存在を知り、チャット GPT で得られた歌詞を用い、CREEVO で作曲したところ、前報の文末に示した曲が得られた。これは、CREEVO によるとパブリックドメイン (著作権なし) のデータとして取り扱うとしている。

前報を作成していた今年の文科省の生成 AI に対する考え方は、「大学・高専における生成 AI の教学面の取扱いについて (周知)」(事務連絡令和 5 年 7 月 13 日)³⁾ に示されている。2024 年 9 月の時点で、「生成 AI 大学 文科省」を検索キーワードとしてグーグルで検索したところ、事務連絡令和 5 年 7 月 13 日が検索され、更新されていないようである。反面、生成 AI については、チャット GPT は GPT-3 から GPT-4 に更新され、その性能が大きく向上している。グーグルの Bard は Gemini と名前を変え、高性能化している。生成 AI は日々進歩、向上しており、生成 AI の使用者及び使用のリスク並びに懸念を指摘する考え方はその進歩に追いついておらず、生成 AI の進歩を後追い、追随しているのが現状である。

2. 生成 AI と著作権 (AI との対話)

大学・高専における生成 AI の教学面の取扱いについて (周知)、事務連絡令和 5 年 7 月 13 日によると、「著作権との関係性、他人の著作物について、著作権法に定める権利の対象となる利用を行う場合には、原則として著作権者の許諾が必要となること。AI を利用して生成した文章等の利用により、既存の著作物に係る権利を侵害することのないよう留意する必要があること等」としており、著作権に問題が生じる可能性を指摘している。

オープン AI のチャット GPT とグーグルの Gemini に「生成 AI による生成物の権利関係はどうなりますか」と問い、その回答を比較した。なお、生成 AI から得られた回答はそのままの文章で引用し、生成 AI が生成した番号には「」をつけた。

2.1 チャット GPT の回答

生成 AI による生成物の権利関係は、一般に法的な問題として議論されています。一般的に、以下のようなポイントが考慮されます：

- 1.) 著作権の所属：AI が生成した作品は、通常、AI 自体が著作権を持つわけではなく、その生成物の著作権はプログラムを運用・所有する人や組織に帰属することが一般的です。
- 2.) 創造性の要件：著作物には創造性の要件がありますが、AI が独自に創造性を持って作品を生成する場合、その創造性の帰属が問題となることがあります。
- 3.) 利用許諾：AI によって生成された作品をどのように使用するか、また誰がその作品を使用できるかという点について、明確な利用許諾が必要になることがあります。
- 4.) 法的な未解決の問題：現在、AI が生成した作品の著作権や知的財産権に関する法的な解決が確立されていない国や地域もあります。

このため、特定のケースや地域によって異なる場合があります。

この問題は技術の進歩とともに進化しており、法律や規制も追隨して変化していく可能性があります。

2.2 Gemini の回答

生成 AI による生成物の権利関係は、現在非常に複雑かつ議論の尽きない問題です。

現状

- AI 自体が著作権の主体となることはできません：AI は人間のような主体性を持たないため、著作権法上の作者となることはできません。
- プロンプト⁴⁾を入力したユーザーが作者になるケース：AI に指示を与えるプロンプトの作成に人間が知的活動や創造性を働かせた場合、そのユーザーが著作権の帰属する作者と認められる可能性があります。
- 学習データの著作権：AI の学習に用いられるデータには、多くの場合、他人の著作物が含まれています。この学習過程における著作物の利用については、フェアユースなどの例外規定が適用される可能性があります、個々のケースによって判断が異なります。
- 生成物自体の著作権：生成された作品が、単なるデータの組み合わせではなく、人間が創作した作品と同様の独創性や創造性を有する場合、著作物として保護される可能性があります。

複雑性の要因

- 技術の進歩：AI の進化に伴い、生成される作品の質や複雑さが増しており、従来の著作権法の枠組みでは対応が難しいケースも出てきています。
- 法解釈の難しさ：AI 生成物の著作権に関する明確な法解釈が確立されておらず、裁判例もまだ少ないため、個々のケースによって判断が大きく異なる可能性があります。

- 国際的な統一性の欠如：各国で著作権法の解釈や適用基準が異なるため、国際的な取引においては、より複雑な問題が生じる可能性があります。

今後の展望

- 法整備の必要性：AI の急速な発展に対応するため、著作権法の改正や新たな法律の制定が必要となる可能性があります。
- 技術的な対策：AI による著作権侵害を防ぐための技術的な対策の開発も進められています。
- 社会的なコンセンサスの形成：AI 生成物に関する権利関係について、社会全体で議論を深め、新たなルール作りを進めていく必要があります。

注意点

- 個々のケースによって判断が異なる：AI 生成物の権利関係は、個々のケースによって大きく異なるため、弁護士などの専門家に相談することが重要です。
- リスクを考慮した利用：AI 生成物を利用する際には、著作権侵害のリスクを十分に考慮し、必要であれば、弁護士に相談しながら利用を進めるべきです。

まとめ

生成 AI による生成物の権利関係は、非常に複雑かつ流動的な状況にあります。現時点では、明確な答えを出すことは難しく、今後の法整備や技術の発展によって大きく変わっていく可能性があります。

より詳しく知りたい場合

- 文化庁の資料：文化庁では、AI と著作権に関する資料を公開しています。
- 専門家への相談：弁護士や弁理士などの専門家に相談することで、個々のケースに合わせた具体的なアドバイスを受けることができます。

免責事項：

この情報は一般的な情報であり、個々のケースにおける法的アドバイスではありません。

ご希望に応じて、より具体的な質問にお答えできます。

- 例えば、「AI で生成した画像を商用利用したい場合、どのような点に注意すればよいですか？」といった質問にご回答できます。

ご不明な点があれば、お気軽にご質問ください。

2.3 「生成 AI による生成物の権利関係はどうなりますか」への回答の比較

チャット GPT は「AI 自体が著作権を持つわけではなく」、Gemini は「AI 自体が著作権の主体となることはできません」と表現は異なりますが、AI 自体が著作権を持つことを否定しています。

チャット GPT においては、回答の表現が「帰属することが一般的です」、「帰属が問題となる場合があります」、「明確な利用許諾が必要になる場合があります」、「特定のケースや地域によって異なる場合があります」等と断定を避けた表現となり、明確に回答していません。

Gemini も現状の項目において「帰属する作者と認められる可能性があります」、「個々のケースによって判断が異なります」、「著作物として保護される可能性があります」と明確に回答していませんが、より詳しい回答となっています。

チャット GPT は「この問題は技術の進歩とともに進化しており、法律や規制も追隨して変化していく可能性があります」、Gemini は「生成 AI による生成物の権利関係は、非常に複雑かつ流動的な状況にあります。現時点では、明確な答えを出すことは難しく、今後の法整備や技術の発展によって大きく変わっていく可能性があります」とあり、両生成 AI とも、現状は流動的であり、変化する可能性があるとしている。

2.4 チャット GPT の規約では作成した画像の権利関係はどう定められていますか

絵本作成に使用した、生成 AI はチャット GPT-4o である。そこで、「チャット GPT の規約では作成した画像の権利関係はどう定められていますか」とチャット GPT に質問し、以下の回答を得た。

現在、ChatGPT はテキスト生成に特化した AI モデルであり、画像生成に関しては「DALL-E」などの専用の AI ツールが関連しています。ChatGPT 自体は画像生成を行わないため、ChatGPT による著作権に関する規約の内容については、主にテキスト生成に関連するものとなります。

しかし、画像生成を行う AI ツール（例えば DALL-E）における著作権や権利関係は、OpenAI の規約に基づいています。以下は、OpenAI の画像生成ツールに関する規約（2024 年 10 月現在の情報に基づく）で、特に重要な部分です：

1.) 生成物の所有権

OpenAI は、ユーザーが DALL-E を使って生成した画像について、以下のように定めています：ユーザーは、DALL-E を使って作成した画像の商用利用や非商用利用を含めて、画像に対する完全な所有権を持つとされています。

つまり、ユーザーは生成した画像を自由に使用、販売、修正、配布することができます。

2.) 商用利用

DALL-E を使って作成した画像は、商用利用が可能です。例えば、広告、製品パッケージ、メディアコンテンツなどに使用することが許可されています。この点について、特に制限は設けられていません。

3.) 責任と制限

ただし、商用利用や公開に関して、いくつかの制約があります。具体的には：

ユーザーが生成した画像が他者の著作権や商標、プライバシー権を侵害しないようにする責任は、

ユーザー自身にあります。

OpenAI は、ユーザーが生成した画像に対して法的責任を負うことはなく、画像の利用が第三者の権利を侵害した場合には、ユーザーが責任を負うことになります。

4.) AI の学習データと生成物

AI モデルが学習に使用したデータ（テキストや画像など）に関しても、特に「学習データに基づいて生成されたコンテンツの著作権」などに関する明確な説明があります。AI は、学習データを基に新しいコンテンツを生成しますが、その結果として生まれるコンテンツが他者の著作権を侵害しないようにする必要があります。

5.) まとめ

OpenAI の画像生成ツール（例えば DALL-E）で作成した画像については、基本的にユーザーがその権利を保持し、商用利用を含む自由な使用が可能です。しかし、画像が他者の権利を侵害しないように注意する必要があります。商用利用や特定の利用法に関して不安がある場合は、法律的なアドバイスを受けることをお勧めします。

これらの情報は OpenAI の利用規約や FAQ に基づいていますが、利用規約は時折更新される可能性があるため、最新の規約を確認することをお勧めします。

なおチャット GPT と DALL-E の関係は「ChatGPT はユーザーからの指示や質問に基づいて回答をテキストで提供し、DALL-E はその指示に従って視覚的な表現を生成します。たとえば、ChatGPT に『幻想的な街並みをイメージした画像を作って』とリクエストすると、その指示を DALL-E に伝えて画像を生成させることができます。」です。つまり、チャット GPT を通じて作成した画像は DALL-E で作成したものです。

OpenAI の規約に基づくと、ユーザーは、DALL-E を使って作成した画像の商用利用や非商用利用を含めて、画像に対する完全な所有権を持つとしています。

3. 生成 AI の利用（チャット GPT との対話形式）

前報において、「今後はこの曲におにぎりがもちもちコロコロ動いているようなイメージの身体表現やおにぎりキャラクターといった造形表現、更にはおにぎりの絵本といった保育内容表現など、料理と音楽、料理とダンスなどの幅広いジャンルを取り入れ、楽しい企画で「幼児向けおにぎり教室」を試みたい」としていた。

そこで、前報のテーマ曲の作成時に、チャット GPT より得られたキャラクターを活用し、「おにぎりのぼうけん」の絵本の作成を試みた。

絵本の作成にはチャット GPT-4o を使用した。

3.1 おにぎりのぼうけんの絵本の作成

以下に対話形式での作成経過を示す。なお、作成経過中にでてくる You は著者等で ChatGPT はチャット GPT-4o からの回答である。文頭にある番号はチャット GPT がつけた番号に「）」をつけた。

You said: えほんを作りたいのでサポートしてください

ChatGPT said: 絵本を作るお手伝いができることを嬉しく思います！まず、絵本の基本的なアイデアやテーマを教えてくださいませんか？以下の点を参考にして考えてみてください：

- 1.) ストーリーのアイデア：絵本のストーリーはどんな内容にしますか？例えば、冒険、友情、学びなど。
- 2.) 主人公：主人公はどんなキャラクターですか？動物、人間、架空の生き物など。
- 3.) 設定：ストーリーの舞台はどこですか？森、学校、空想の世界など。
- 4.) メッセージやテーマ：読者に伝えたいメッセージやテーマはありますか？

これらの要素について教えていただけると、具体的にサポートを進めることができます。

You said: 個性を大切に、みんな一緒に、みんな違ってみんないい、というイメージです。キャラクターは可愛いおにぎり達でお願いします。対象年齢は3歳から5歳です。

ChatGPT said: 素敵なテーマとキャラクターですね！では、絵本の構成について少しアイデアを考えてみましょう。

ストーリーの概要:「おにぎりのぼうけん」

- ・ はじまり: ある日、かわいいおにぎりたちが、おにぎり村で楽しく暮らしていました。おにぎりたちはそれぞれ形や具材が違って、それが自分たちの誇りでした。
- ・ 冒険の始まり: ある日、新しいおにぎりが村にやってきます。しかし、そのおにぎりは自分が他のおにぎりたちと違うことを気にしていて、みんなと同じになりたいと悩んでいました。
- ・ おにぎりたちの助け合い: 村のおにぎりたちは新しいおにぎりに、みんな違ってそれが素晴らしいことだと教えてあげます。みんなで力を合わせて、自分の個性を大切にする事の大切さを学びます。
- ・ ハッピーエンド: 最終的に新しいおにぎりは、自分が他のおにぎりたちと違って自信を持ち、自分らしさを楽しむことができますようになります。おにぎり村では、みんなが違っていても、それが最高のことだと再確認します。

ページ構成:

- 1.) おにぎり村の紹介—各おにぎりの個性を紹介し、村の平和な生活を描きます。
- 2.) 新しいおにぎりの登場—新しいおにぎりが村にやってくるシーン。
- 3.) 悩む新しいおにぎり—自分が他のおにぎりと違うことを悩む場面。
- 4.) 助け合いのシーン—他のおにぎりたちが新しいおにぎりを励ますシーン。
- 5.) みんな一緒に、みんな違う—みんなが個性を受け入れ、一緒に楽しむシーン。
- 6.) エンディング—新しいおにぎりが自信を持って、村のみんなと仲良く暮らすシーン。

絵のイメージ:

- ・ カラフルで楽しいおにぎりたちが、さまざまな表情や動きをする場面。
- ・ 村の背景は、温かみのある田舎風景や自然が広がる場所。
- ・ 各ページに明るい色調を使い、子供たちが楽しめるようなデザインにします。

このような形で絵本を進めていくと良いかと思います。さらに具体的なシーンやセリフ、挿絵のイメージなども一緒に考えていけますので、次に進めたいところを教えてください。

You said: 絵のスタイルはイラストです。ストーリーとそれに合うイラストを10枚描いて。

ChatGPT said: では、ストーリーに基づいたイラストの内容を説明し、それに合うイメージでイラストを作成していきます。まずは、ストーリーを具体化し、それぞれのシーンに合ったイラストのアイデアを10枚考えてみましょう。

1.) おにぎり村の紹介

ストーリー: おにぎり村は、緑豊かな丘の上にあります。たくさんの個性的なおにぎりたちが暮らしています。丸いおにぎり、三角のおにぎり、具材もさまざま。

イラスト: おにぎりたちが楽しそうに遊んでいる様子。村の背景に丘や木々が描かれています。

2.) 各おにぎりの個性紹介

ストーリー: 村のおにぎりたちはそれぞれ違う形や具材を持っています。梅干し、しゃけ、昆布など、いろいろな具材が紹介されます。

・ イラスト: それぞれのおにぎりが一列に並び、個性を表現するために笑顔やポーズをとっている。

3.) 新しいおにぎりの登場

ストーリー: ある日、村に新しいおにぎりがやってきます。彼は他のおにぎりたちとは少し違った形や色をしています。

イラスト: 新しいおにぎりが村の入り口に立っている様子。少し緊張した表情で、背景には他のお

にぎりたちが興味津々で見ている。

4.) 新しいおにぎりの悩み

ストーリー：新しいおにぎりは、自分が他のおにぎりたちと違うことを気にして、村の中で孤立してしまいます。

イラスト：新しいおにぎりが木の下でしょんぼりしている場面。他のおにぎりたちが遠くから見守っている。

5.) 友達との出会い

ストーリー：村のおにぎりたちが新しいおにぎりに話しかけ、みんな違っていいんだと励まします。

イラスト：複数のおにぎりが新しいおにぎりを囲んで、優しく話しかけているシーン。

6.) 助け合いの場面

ストーリー：おにぎりたちが力を合わせて、新しいおにぎりが自分を好きになる手助けをします。

イラスト：みんなで力を合わせて、大きなおにぎりタワーを作っている場面。

7.) 自分らしさを発見

ストーリー：新しいおにぎりが、自分が他のおにぎりと違っていても素晴らしいと気づきます。

イラスト：新しいおにぎりが鏡を見て、自分の個性に気づくシーン。

8.) みんなの輪に加わる

ストーリー：新しいおにぎりが、村のみんなと一緒に楽しく遊び始めます。

イラスト：みんなで手をつなぎ、大きな輪を作って踊っている場面。

9.) みんな一緒、みんな違う

ストーリー：おにぎり村全体が、みんなが違っていてもそれが一番素敵だと再確認します。

イラスト：おにぎり村全体が背景に描かれ、たくさんのおにぎりたちが笑顔で集まっているシーン。

10.) ハッピーエンド

ストーリー：新しいおにぎりが自信を持ち、村の一員として笑顔で暮らし始めます。

イラスト：新しいおにぎりが他のおにぎりたちと

一緒に、夕焼けの村を背景に楽しそうにしているシーン。

このようなイメージで、イラストを描いていきます。それでは、最初のイラストを生成します。少しお待ちください。

こちらが最初のイラストです。おにぎり村の紹介シーンにぴったりの、明るく楽しい雰囲気を描きました。次のイラストの作成に進んでよろしいですか？

You said: お任せします。描いてください。

ChatGPT said: 承知しました！それでは、残りの9枚のイラストを順番に描いていきます。少しお待ちください。

2.) 各おにぎりの個性紹介

イラスト：それぞれのおにぎりが一列に並び、個性を表現するために笑顔やポーズをとっている場面を描きます。こちらが2枚目のイラストです。各おにぎりの個性を紹介する場面にぴったりのイメージを描きました。

次は、新しいおにぎりの登場シーンを描いていきますね。しばらくお待ちください。

3.) 新しいおにぎりの登場

イラスト：新しいおにぎりが村の入り口に立っている様子を描きます。緊張した表情で、他のおにぎりたちが興味津々で見ている場面です。こちらが3枚目のイラストです。新しいおにぎりが村にやってくるシーンを描きました。次に進みますね。次は新しいおにぎりが悩むシーンです。

4.) 新しいおにぎりの悩み

イラスト：新しいおにぎりが木の下でしょんぼりしている場面を描きます。他のおにぎりたちが遠くから見守っている様子を表現します。こちらが4枚目のイラストです。新しいおにぎりが悩んでいるシーンを描きます。次は、おにぎりたちが新しいおにぎりに話しかけ、助け合いの場面を描いていきますね。

5.) 友達との出会い

イラスト：他のおにぎりたちが新しいおにぎりを囲んで、優しく話しかけているシーンを描きま

す。こちらが5枚目のイラストです。おにぎりたちが新しいおにぎりに優しく話しかけるシーンを描きました。次は、助け合いの場面を描いていきます。

6.) 助け合いの場面

イラスト：みんなで力を合わせて、大きなおにぎりタワーを作っている場面を描きます。こちらが6枚目のイラストです。おにぎりたちが協力しておにぎりタワーを作る場面を描きました。次は、新しいおにぎりが自分の個性に気づくシーンを描いていきます。

7.) 自分らしさを発見

イラスト：新しいおにぎりが鏡を見て、自分の個性に気づくシーンを描きます。こちらが7枚目のイラストです。新しいおにぎりが自分の個性に気づくシーンを描きました。次は、みんなと一緒に楽しく遊ぶシーンを描いていきます。

8.) みんなの輪に加わる

イラスト：おにぎりたちが手をつなぎ、大きな輪を作って踊っている場面を描きます。こちらが8枚目のイラストです。おにぎりたちが一緒に楽しく踊るシーンを描きました。

9.) みんな一緒、みんな違う

イラスト：おにぎり村全体が背景に描かれ、たくさんのおにぎりたちが笑顔で集まっているシーンを描きます。

こちらが9枚目のイラストです。おにぎり村全体とたくさんのおにぎりたちが集まるシーンを描きました。最後のイラストとして、ハッピーエンドの場面を描いていきます。

10.) ハッピーエンド

イラスト：新しいおにぎりが他のおにぎりたちと一緒に、夕焼けの村を背景に楽しそうにしているシーンを描きます。こちらが10枚目のイラストです。新しいおにぎりが村で他のおにぎりたちと一緒に楽しく過ごしている、ハッピーエンドの場面を描きました。これで全10枚のイラストが完成しました。ご希望に沿った内容になっているか確認してください。追加の調整や他にサポートが

必要なことがあれば、お知らせください。

You said: この内容で、森の世界が舞台。伝えたいテーマは、個性を認め合い楽しい世界を生きる。で描いてください。

ChatGPT said: 新しいテーマと舞台に合わせて、森の世界を背景にしたイラストを描いていきます。個性を認め合い、楽しい世界を生きるというメッセージを伝えるストーリーを基に、イラストを順番に作成していきますね。まずは、森の世界に住むおにぎりたちの紹介シーンから始めます。少しお待ちください。

こちらが森の世界に住むおにぎりたちを紹介するシーンのイラストです。森の背景で、個性豊かなおにぎりたちが楽しく過ごしている様子を描きました。次に、森に新しいおにぎりが登場するシーンを描いていきますね。しばらくお待ちください。

Yousaid: この続きを、描いて

ChatGPT said: 続きのシーンを描いていきますね。次は、森に新しいおにぎりが登場するシーンです。

2.) 新しいおにぎりの登場

イラスト：新しいおにぎりが森の入り口に立っている様子を描きます。周りには木々や花が広がり、他のおにぎりたちが興味津々で見守っている場面です。こちらが2枚目のイラストです。新しいおにぎりが森にやってきたシーンを描きました。次は、新しいおにぎりが自分の違いに悩むシーンを描いていきます。しばらくお待ちください。こちらが3枚目のイラストです。新しいおにぎりが自分の違いに悩んでいるシーンを描きました。次は、他のおにぎりたちが新しいおにぎりを励ますシーンを描いていきますね。少しお待ちください。こちらが4枚目のイラストです。他のおにぎりたちが新しいおにぎりを励ますシーンを描きました。次は、おにぎりたちが協力して何かを作る、助け合いの場面を描いていきますね。しば

らくお待ちください。こちらが5枚目のイラストです。おにぎりたちが協力して何かを作っている、助け合いの場面を描きました。

次は、新しいおにぎりが自分の個性に気づくシーンを描いていきます。少しお待ちください。こちらが6枚目のイラストです。新しいおにぎりが自分の個性に気づくシーンを描きました。次は、みんなと一緒に楽しく過ごすシーンを描いていきます。少しお待ちください。こちらが7枚目のイラストです。おにぎりたちが一緒に楽しく踊るシーンを描きました。次は、森の中でたくさんのおにぎりたちが集まるシーンを描いていきます。少しお待ちください。こちらが8枚目のイラストです。森の中でたくさんのおにぎりたちが集まり、それぞれの個性を表現しているシーンを描きました。次は、物語のハッピーエンドとして、新しいおにぎりがみんなと一緒に楽しく過ごしているシーンを描いていきます。少しお待ちください。こちらが9枚目のイラストです。森の夕焼けの中で、新しいおにぎりが他のおにぎりたちと並んでいます。こちらが、7枚目のイラストを個性あるおにぎりたちがそれぞれの特徴を表現しているシーンに変更したものです。それぞれのおにぎりがユニークな形と具材で、自分の個性を表現しています。

この内容でご満足いただけましたでしょうか？他に調整やご希望があれば、お知らせください。

You said: おにぎり達が踊っているイラストにして

ChatGPT said: こちらが、個性あるおにぎりたちが森の中で楽しそうに踊っているシーンのイラストです。おにぎりたちが手を取り合い、仲良く踊る様子を描いています。

ご希望に沿った内容になっているかご確認ください。他に調整や追加のご希望があれば、お知らせください。

You said: この内容で、3歳から5歳児がわかる内容の文章を書いて

ChatGPT said:

絵本のストーリーに合わせて、3歳から5歳児が理解しやすい文章を書いてみます。以下は各イラストに対応する文章の例です。

1.) おにぎり村の紹介

「ここは、もりのなかのおにぎりむら。まるいおにぎり、さんかくのおにぎり、いろんなかたちやあじのおにぎりたちが、にこにこしながらあそんでいます。」

2.) 新しいおにぎりの登場

「あるひ、むらにあらしいおにぎりがやってきました。ほかのおにぎりたちとはちがうかたちをしていて、すこしドキドキしています。」

3.) 新しいおにぎりの悩み

「でも、あらしいおにぎりは、じぶんがほかのおにぎりたちとちがうことをきにして、しょんぼりしています。」

4.) 友達との出会い

「そんなとき、ほかのおにぎりたちがやってきて、『だいじょうぶだよ！みんなちがって、それがいいんだよ！』とやさしくはなしかけました。」

5.) 助け合いの場面

「みんなでちからをあわせて、たのしいことをいっしょにやろう！おにぎりたちはわらいながら、いろいろなことにちょうせんします。」

6.) 自分らしさを発見

「あらしいおにぎりは、かがみにうつるじぶンをみて、にっこり。『ぼくも、みんなとちがって、それがいいんだ！』」

7.) みんなの輪に加わる

「そして、みんなでてをつないで、おおきなわをつくっておどります。『みんなちがって、みんなすてき！』」

8.) みんな一緒、みんな違う

「おにぎりむらでは、みんなちがうかたちやあじのおにぎりたちが、いっしょにたのしくくらしています。『みんなちがって、みんなすばらしい！』」

9.) ハッピーエンド

「ゆうひがしずむころ、あらしいおにぎりも、すっかりみんなのなかまになりました。『これか

らも、いっしょにたのしくすごそうね!』」

これで、3 歳から 5 歳児向けのわかりやすい文章が完成しました。この内容で絵本を進めることができるか、ご確認ください。必要に応じて修正や追加の要望があればお知らせください。

You said: この文章を先ほどのイラストに入れてください。

ChatGPT said: 絵本として、先ほどのイラストと文章を組み合わせたファイルを作成します。絵本「おにぎりのぼうけん」の PDF ファイルが完成しました。以下のリンクからダウンロードできます。ご確認ください。何か他にサポートが必要なことがあればお知らせください。

以上のように、対話形式でおにぎりのぼうけんの絵本を作成することができた。

3.2 おにぎりのぼうけんの絵本の検討、改善

出来上がったおにぎりのぼうけんの絵本について、検討したところ、主人公が各場面で異なり、どのキャラクターが主人公か判別できないという問題があることがわかり、チャット GPT に「各場面で主人公のキャラクターを統一し、主人公が判別できるようにイラストを作成し直して」と依頼したが、著者等が考えるようなイラストは作成できず、何度もプロンプトを変更して試みたが、最終的にチャット GPT では限界であると判断した。

これは、チャット GPT の問題ではなく、適切なプロンプトを与えることの難しさを示している。

そこで、主人公の頭に赤い花飾りをつけて、一目で主人公とわかるように各場面の主人公の頭に赤い花飾りをつけることを考案し、Microsoft Word で著者らにより、主人公の頭に赤い花飾りをつける加工を行った。また、シーン 2. 新しいおにぎりの登場「あるひ、むらにあたらしいおにぎりが出てきました。ほかのおにぎりたちとはちがうかたちをしていて、すこしドキドキしています。」の文章を「あるひ、むらにあたらしいお

にぎりがやってきました。あたまにあかいはなかざりをつけて、ほかのおにぎりたちとはちがうかたちをしていて、すこしドキドキしています。」に変更した。

この変更により、主人公がイラストで明確になり、話の展開が理解しやすくなった。

変更を加えた絵本を文末に示した。

4. おわりに

おにぎりのぼうけんの基本テーマを「個性を大切に、みんな一緒、みんな違ってみんないい、というイメージです。キャラクターは可愛いおにぎり達でお願いします。対象年齢は 3 歳から 5 歳です」と設定し、会話の中で修正を行いつつ、ブラッシュアップしていくことで絵本を完成させた。最初の基本テーマを明確にすることにより、一連の作業が進み、絵本を完成することができた。

さらに、イラストやイラストに付随する文章を変更することで絵本をわかりやすくすることができ、最終的に著者らの考えをくわえて、仕上げるすることができた。

「OpenAI は、ユーザーが DALL-E を使って生成した画像について、以下のように定めています：ユーザーは、DALL-E を使って作成した画像の商用利用や非商用利用を含めて、画像に対する完全な所有権を持つとされています。つまり、ユーザーは生成した画像を自由に使用、販売、修正、配布することができます。」としており、作られたおにぎりのぼうけんの絵本の所有権は著者らにある。

保育に関わる 2 人の著者と生化学に関わる著者との共同作業で絵本を作成したが、生成 AI の助けがなくては到底完成していたとは考えられない。そういう意味では異種の考え方の組み合わせにより新しいものが生まれる可能性を大いに高めてくれる道具であることは確かなことである。使用すれば便利で新しい世界を広げてくれ、道具自体も日進月歩で進化している。それ故に生成 AI

の法的な取り扱いは流動的であり、現時点での生成物の取り扱いに慎重になる必要がある。

参考文献

- 1) 前田知子・北村章：生成 AI による幼児向けおにぎり教室のテーマ曲の作成『下関短期大学紀要』42号、pp.13-30、2024年3月
- 2) CREEVO（クリーボ）、<https://creevo-music.com/>、2025.1.22 現在アクセス可
- 3) 大学・高専における生成 AI の教学面の取扱いについて（周知）、事務連絡令和5年7月13日、文部科学省高等教育局専門教育課大学教育・入試課
- 4) AI 用語解説プロンプト、<https://www.softbank.jp/biz/solutions/generative-ai/ai-glossary/prompt/>、2025.1.22 現在アクセス可



1. おにぎり村の紹介

「ここは、もりのなかのおにぎりむら。まるいおにぎり、さんかくのおにぎり、いろんなかたちやあじのおにぎりたちが、にこにこしながらあそんでいます。」



2. 新しいおにぎりの登場

「あるひ、むらにあたらしいおにぎりがやってきました。あたまにあかいはななざりをつけて、ほかのおにぎりたちとはちがうかたちをしていて、すこしドキドキしています。」



3. 新しいおにぎりの悩み

「でも、あたらしいおにぎりは、じぶんがほかのおにぎりたちとちがうことをきにして、しょんぼりしています。」



4. 友達との出会い

「そんなとき、ほかのおにぎりたちがやってきて、『だいじょうぶだよ！みんなちがって、それがいいんだよ！』とやさしくはなしかけました。」



5. 助け合いの場面

「みんなであからをあわせて、たのしいことをいっしょにやろう！おにぎりたちはわらいながら、いろいろなことにチャレンジします。」



6. 自分らしさを発見

「あたらしいおにぎりは、かがみにうつるじぶんをみて、にっこり。『ほくも、みんなとちがって、それがいいんだ！』」



7. みんなの輪に加わる

「そして、みんなでてをつないで、おおきなわをつくっておどります。『みんなちがって、みんなすてき！』」



8. みんな一緒、みんな違う

「おにぎりむらでは、みんなちがうかたちやあじのおにぎりたちが、いっしょにたのしくらしています。『みんなちがって、みんなすばらしい！』」



9. ハッピーエンド

「ゆうひがしずむころ、あたらしいおにぎりも、すっかりみんなのなかまになりました。『これからも、いっしょにたのしくすごそうね！』」